

第19回全国小学生タグラグビー秋田県予選大会 実施要項

- 目的 全国各地の小学生がタグラグビーをプレーすることにより、ラグビースピリットを通じ、仲間と助け合うことを体験し、自ら考えて道を切り開くことを身につけ、スポーツの意義を実感することを目的とする。
- 主催 (公財)日本ラグビーフットボール協会
- 主管 関東ラグビーフットボール協会、秋田県ラグビーフットボール協会
- 後援 スポーツ庁、朝日新聞社
- 特別協賛 SMBCグループ
- 協賛 株式会社 BLK JAPAN
- 期間 令和4年12月11日(日) 8:00~17:00
- 会場 天王総合体育館(潟上市)
- 競技規則 (公財)日本ラグビーフットボール協会タグラグビー標準競技規則に基づく大会規則に準ずる。
※人数は5人制、コートのはさは横25m×縦30m(インゴール5m)とし、主催者が決定する。
- 参加費 登録選手1名200円(当日、受付時にチーム単位で徴収。※うち保険料1名100円)
- 申込方法 参加希望チームは、11月30日(水)までに別紙申込み用紙を電子メールにより提出してください。
送信先 : ac920452@city.akita.lg.jp
- 組合せ等 実行委員会において試合組合せ等を決定し、後日出場チーム代表者宛に通知。
- 競技方法 試合時間は5分-1分-5分、プール戦とトーナメント戦の併用を基本とするが、参加チーム数により決定する。
- 代表者会議 行いません。
- 参加資格 (1)小学生4~6年生(日本の学期制による)で編成したチームで、学年の編成内容は問わない。
(2)原則、単一小学校の参加とする。但し、単一小学校でチームが組めない場合は、調整を可とする。
(3)参加チームは成人2名が必ず帯同コーチとして引率し、登録選手の保護者から参加の承諾を得ていること。また、大会要項その他主管団体の定める大会規則の遵守を誓約すること。
(4)帯同コーチは当該チームを指導掌握し、責任を負う事の出来る者であること。
但し、予選大会において帯同コーチが複数のチームを兼任する事は構わない。
※参加資格について不明の点は、大会事務局にお問い合わせください。
- 罰則 大会要項、大会諸規約、競技規則について、違反・スポーツマンシップに反する行為があった場合は厳重な処罰を行う。
- 安全対策 (1)試合中の傷害について、当日の応急処置は主管団体が施すが、事後処理はチーム及び保護者が行うものとする。
(2)大会期間中の保険は主催者(JRFU)でまとめて加入する。
(3)コロナ対策に関しては、参加団体・参加者が別紙に定める内容を遵守すること。
- 健康管理 (1)大会参加にあたっては、当該チームにて予め健康管理を行い、充分留意すること。
(2)試合中以外での病気傷害についてはチーム内で処理すること。
- 肖像権 大会出場選手の肖像権は主催者にあるものとする。
※公式ウェブサイト内の掲出や、次年度以降の大会のポスター・プログラム等に使用される可能性がある。
- 表彰 (1)1位、2位チームを表彰する。
(2)1位のチームが東北ブロック予選の出場権を得る。(令和5年1月29日(日)福島市あづま総合運動公園体育館)
- その他 (1)大会で使用するタグは選手個人のものを使用する。試合用タグボールは主管団体が用意する。
※タグは日本協会規定サイズ(50mm×375mm)とし、主催者が不適切と判断した場合は本部から貸出を行う。
(2)各チーム関係者から、他のチーム同士の試合のレフリー、アシスタントレフリーが務められること。
(3)新型コロナウイルス感染拡大状況によって、大会開催有無を含め、大会規模縮小など、制限を行うことがある。